

ZOKEI



特別入試

17

東京造形大学美術学科絵画専攻領域

特別入学試験用資料

推薦入試入学者 卒業後の活動／特別入試提出用参考ポートフォリオ

絵画専攻領域がAO入試で求める学生像

- 1：絵を描くことが好きな人で、特に絵画表現について積極性があり、強い学習意欲のある人。
- 2：卒業後は美術作家や教育関係、美術関係の仕事に就きたい人。
- 3：絵画表現をはじめとする美術に興味があり、自分の表現を追求したい人。
- 4：現代美術などアートの新しい可能性に積極的に挑戦してゆこうとする意欲と行動力のある人。

c o n t e n t s

p.9～p.45… 特別入試 提出用参考ポートフォリオ 9名分

p.3… ❶ 榊 貴美
2010 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2012 年 東京造形大学大学院造形研究科造形専攻美術研究領域修了

p.4 … ❷ 青木 豊
2008 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2010 年 東京造形大学大学院造形研究科造形専攻美術研究領域修了

p.5… ❸ 池田 拓馬
2007 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2009 年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了

p.6… ❹ 藤田 道子
2003 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2004 年 東京造形大学研究生終了

p.7… ❺ 箱嶋 泰美
2002 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2003 年 東京造形大学研究生終了

p.8… ❻ 安田 豊
2002 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2004 年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了
2007 年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程美術専攻修了 博士号（油画）取得

- 2011年入学……Iさん
- この参考ポートフォリオは内容を抜粋したものです。



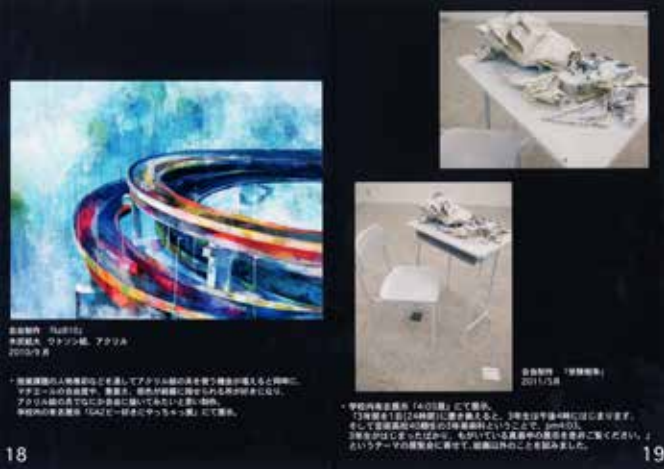
特別入試提出用参考ポートフォリオ ②



- 2012年度入学……Mさん
- この参考ポートフォリオは内容を抜粋したものです。

目次

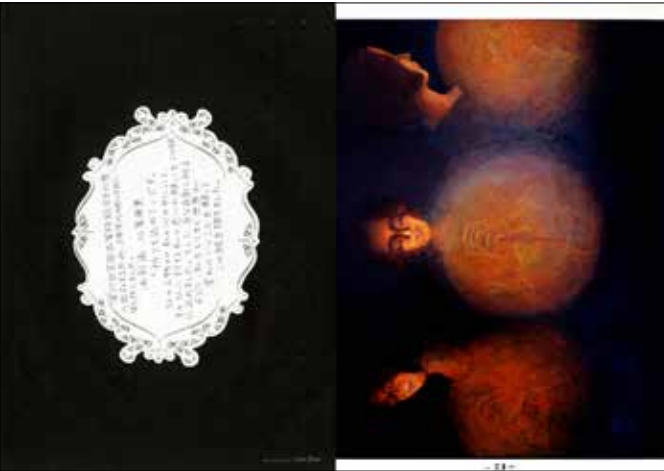
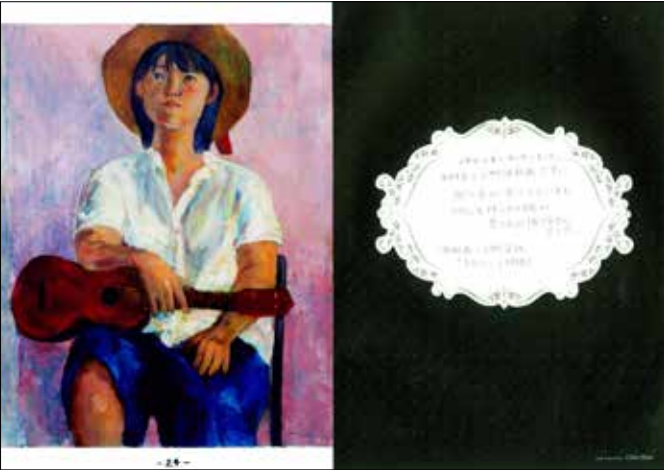
(a) 課題	自由制作
デザイン 1, 2, 3, 4, 5	日本画 14, 15, 16, 17
素描 6, 7, 8	その他 18, 19, 20
日本画 9, 10	(b) 共同制作 21
人物素描 11, 12, 13	



特別入試提出用参考ポートフォリオ ③



- 2014年度入学……Hさん
- この参考ポートフォリオは内容を抜粋したものです。



特別入試提出用参考ポートフォリオ ④



- 2014 年度入学……Kさん
- この参考ポートフォリオは内容を抜粋したものです。

目次

p2 目次

p3 はじめに

p4~p22 (a) 群 美術デッサン、素描、油絵 (2013~2017 年)

p23~p4 (b) 群 美術デッサン、素描、本画、リトグラフ

p5~p6 (c) 群 人物ドローイング「旅山々」(美術研究のルキ)

p7~p8 (d) 群 ストロボロッキー

p9~p12 (e) 群 タロッキー「旅山の友人達」

p13~p14 (f) 群 人物ドローイング「旅山々」

p15~p16 (g) 群 素描

p17~p18 その他、ファッションアート部

品名

2013 年 4 月

2017 年 10 月

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

美術部 1 年 1 組

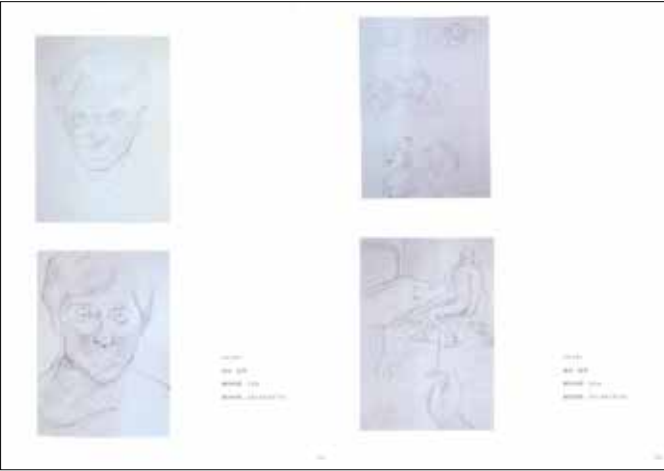
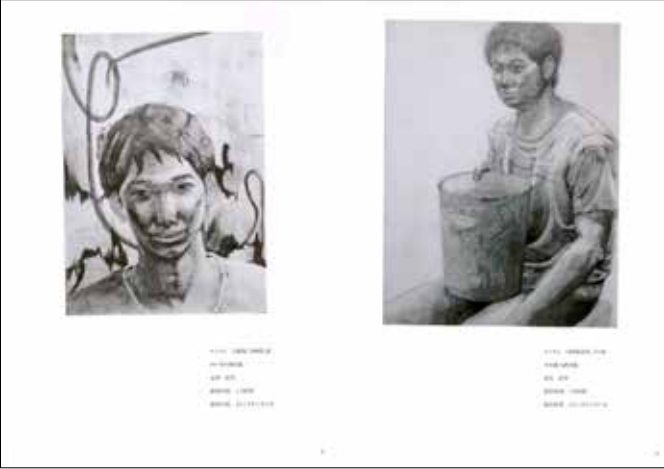
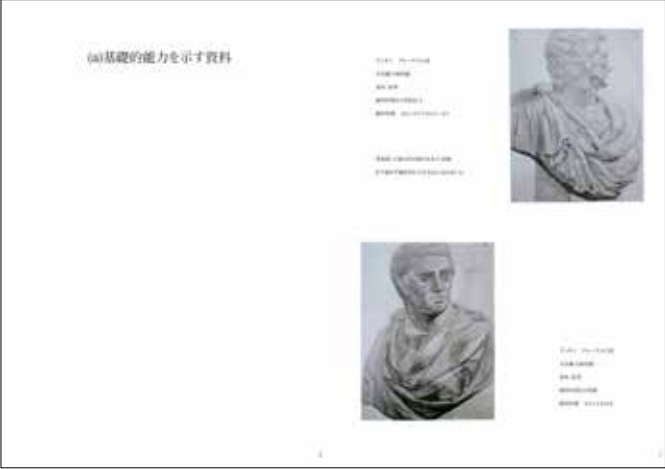
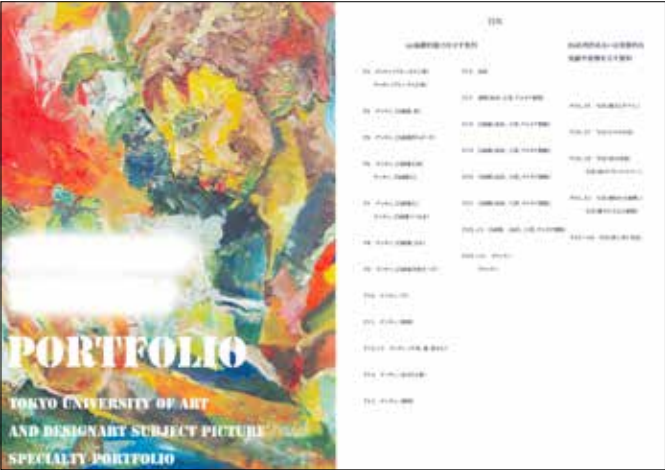
美術部 1 年 1 組

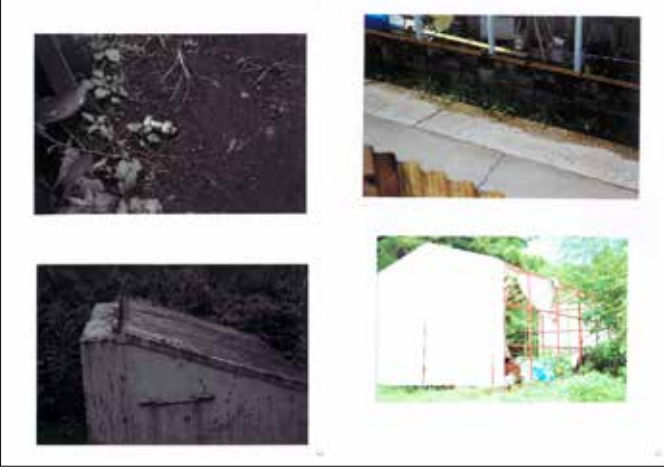
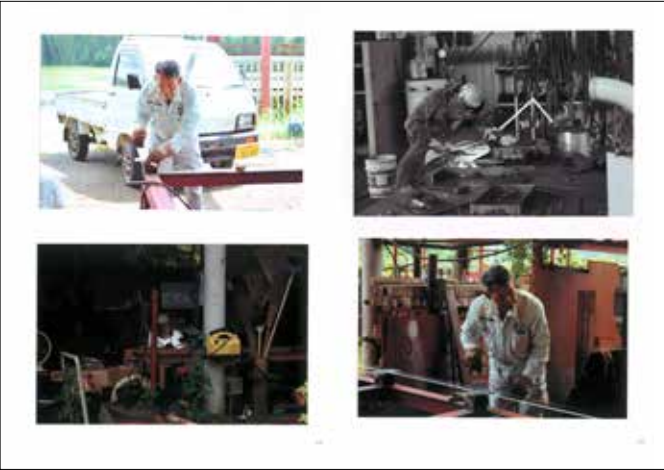
美術部 1 年 1 組

特別入試提出用参考ポートフォリオ ⑥



- 2015年度入学……Nさん
- この参考ポートフォリオは全ページを掲載しています。

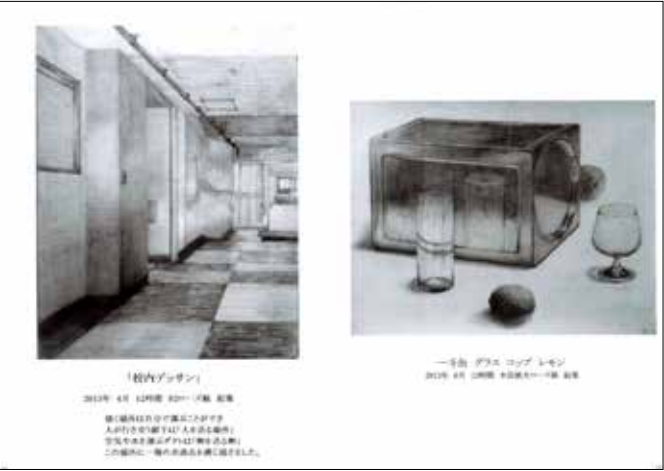
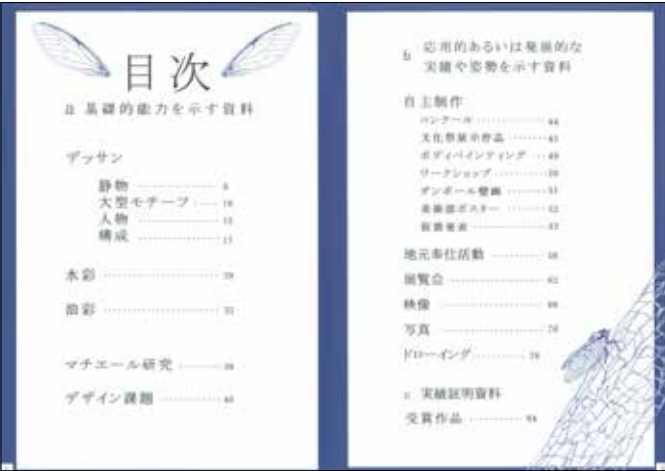


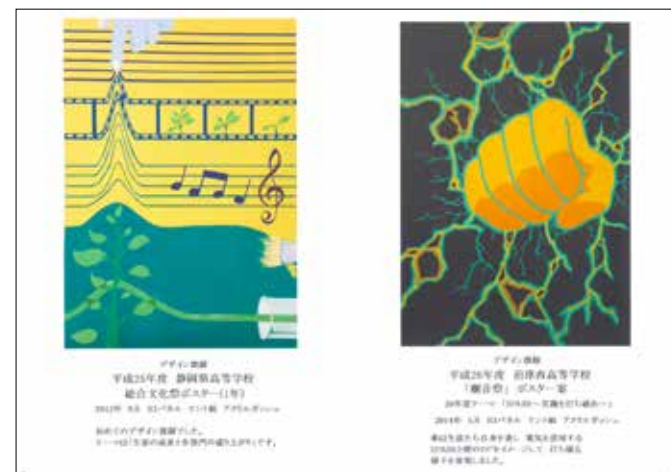


特別入試提出用参考ポートフォリオ ⑦

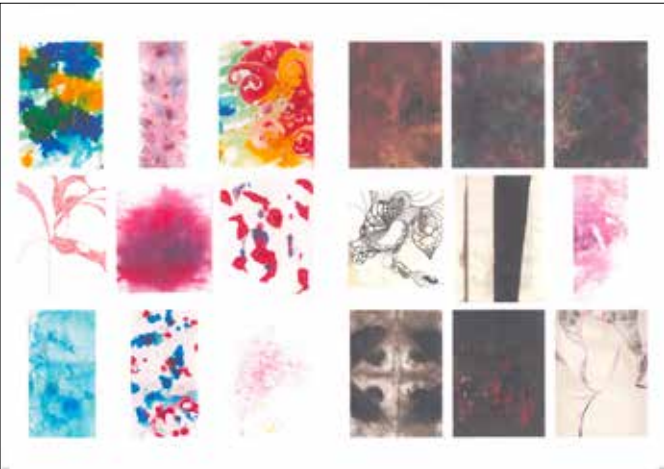
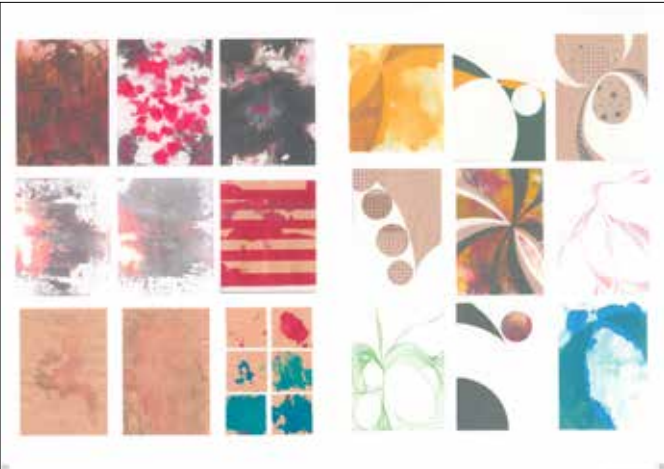
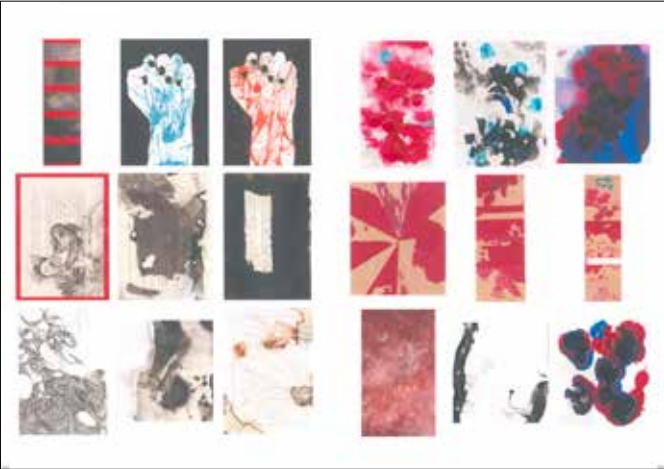


- 2015年入学……Kさん
- この参考ポートフォリオは全ページを掲載しています。





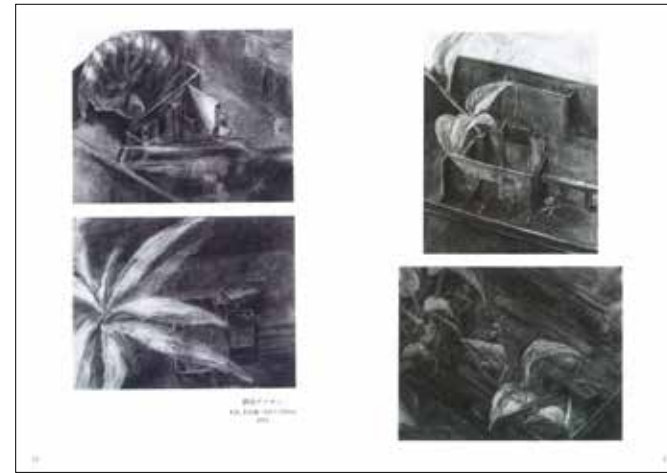


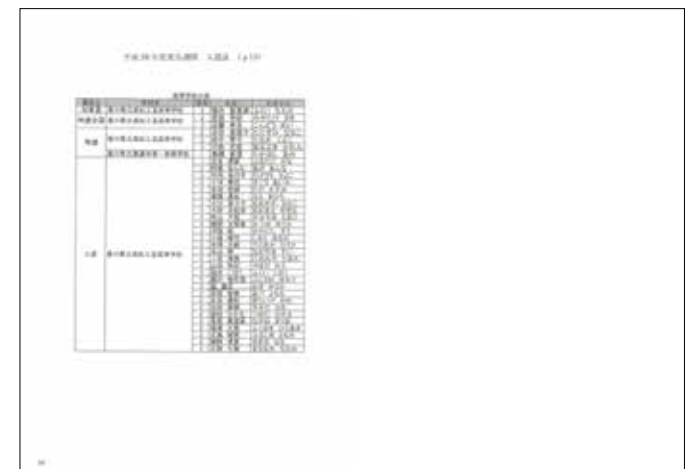


特別入試提出用参考ポートフォリオ ⑧



- 201 ■年度入学……■さん
- この参考ポートフォリオは全ページを掲載しています。





[illegible]

題名	
作家	巨匠 平山 三郎
年代	
ジャンル	彫刻
作品名	
制作年(月)	平成 10 年 3 月
制作場所	
寸法	200 年 3 月 (約 100 年)
備考	
コメント	「平山三郎」の彫刻作品。彫刻家としての平山三郎の作品。彫刻家としての平山三郎の作品。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

品名	
ブランド	
種別	
品名	
サイズ	
色	
数量	
単位	
備考	

[illegible][illegible][illegible]

姓 名		
学 号		
中 队		
年 级		
班 别		
指导教师		
活动时间 (日期)		
备 注		

題名

写真

種別

風景

年代

2017年 10月 (12時間)

概要



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要



題名

24時間

種別

風景

年代

2017年 11月

概要

1/24時間画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

静物画の静物画。静物画の静物画。



題名

静物 (静物)

種別

静物

年代

2017年 10月 (12時間)

概要

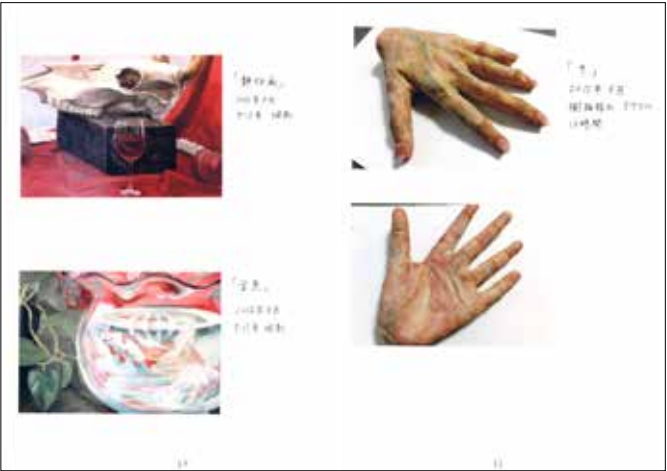
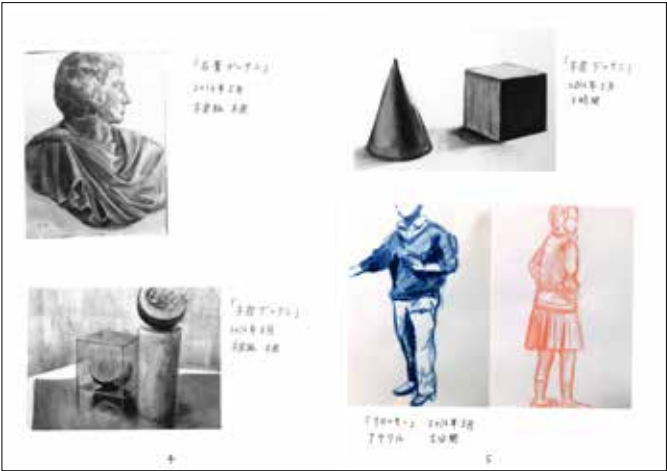
静物画の静物画。静物画の静物画。



特別入試提出用参考ポートフォリオ ⑩



- 201 ■年度入学……■さん
- この参考ポートフォリオは全ページを掲載しています。





「blindfold」 技法・素材：油彩・アクリル／白亜地パネル サイズ：41.0×31.8cm 制作年：2016 年

【略歴】

1983 年 和歌山県生まれ
2010 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2012 年 東京造形大学大学院造形研究科造形専攻美術研究領域修士課程修了
【個展】
2008 年 「むかでごっこ／Play centiped」 Galleryterra tokyo（東京）
「kimi sakaki / Kips gallery」（ニューヨーク・アメリカ）
「secret in secret」 gallery b.tokyo（東京）
2010 年 「ダブルスタンダード」 Gallery terra tokyo（東京）
2012 年 「Love me love me not」 Gallery terra tokyo（東京）
2013 年 「榊貴美展 ― スモールワールド ―」 REIJINSHA GALLERY（東京）
【近年の主なグループ展】
2015 年 「WAKAYAMA SALONE 2015」（和歌山）

「紀の国トレイナート 2015」（和歌山）
「中之条ビエンナーレ 2015」（群馬）
「滞在―活動―イズ」ギャラリー澄光（東京）
「Female times」 Bunkamura Box Gallery（東京）
2016 年 「紀の国トレイナート 2016」（和歌山）
「くどやま芸術祭」（和歌山）
「50の顔 Vol.2」 REIJINSHA GALLERY（東京）
「Iscope1」 KitoKito（和歌山）
「FACE2016」東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館（東京）
2017 年 「中之条ビエンナーレ 2017」（群馬）
「紀の国トレイナート 2017」（和歌山県）
「佐藤国際文化育英財団 25 周年展」佐藤美術館（東京）

【コメント】

東京造形大学は、教授陣との距離が近く、また、学科同士を隔てることなく、他学科の作品から刺激を受けたり、他分野の教授から新たな視点のアドバイスを受けることが可能です。そのような環境は、広い視野を与え、新たな価値の創造につながります。今の私にとって、大学の時期に得たそのような価値観が、作品制作の基盤となっていると感じています。大学全体を捉えることができる学内環境は、濃密なつながりを生み、殻に閉じこもることなく作品制作に取り組むことができます。このことは、東京造形大学の魅力であり特徴の 1 つなのだと思います。東京造形大学は、多種多様な価値観やとてもクリエイティブなものに出会える環境です。きっと、あなたの瑞々しい感性を刺激してくれるはずです。

【近況】

- 展覧会予定…10月 ART TAIPEI (台北)、6月グループ展 Female times Bunkamura Gallery、5月 Affordable Art Fair Hong Kong (香港)
- プロジェクト参加予定…9月-10月に中之条ビエンナーレ 2015、8月-10月頃 紀の国トレイナート 2015 には昨年に引き続き参加予定にあります。
- 社会活動予定…8月に和歌山の湯崎保育園にてワークショップを予定しています。



「untitled」 技法・素材：paper, mounted pannel サイズ：W160×H192.5cm 制作年：2015 年 photo by sprout curation

【コメント】

"今、何かが起こっている場所" これが東京造形大学です。近年新設された "ハイブリッド科目" は学科・専攻を横断した科目であり、東京造形大学の今を端的に指し示す科目と言えます。専攻を問わず、様々な学科の学生が同じ空間で同じ授業を受講できます。これはどういった事かという、ピラミッド状に一つの終着点があるわけではなく、全ての事柄が地平線上に等価値に広がっている、ということです。つまり "ゼロからもう一度、多角的に表現を考えてみよう" という事です。絵画専攻内の授業も古くから同様に、柔軟な視点で展開されています。学生は 2 年次から 4 つの指標（コース）に分かれますが、指標においては "～表現" という言葉を用います。例えば「版表現研究指標」。ここで「版画」と限定せずに「版」という言葉を用いるのは、「版を用いた表現」という広義な概念を理念としているからです。また、非常勤の先生方を含め、毎日色んな先生方と対話ができる、というのも大きな魅力の一つです。実に様々な視点から多くのことについて話を聞くことができます。先生方は同時に作家の方々です。経験し得た人にしか持ち得ない、貴重な熱量を届けて頂けます。そして、指標や授業を選択するのは学生の皆さん自身です。学生一人一人が多視点から物事を考え、個々のアイデンティティーを形成し、結果として作品に昇華される。その先に学生同士の対話・議論が専攻を越えて展開される。この熱量は環境を整えただけでは中々実現しようもありませんが、東京造形大学には備わっています。表現を生み出すまさにその根っこ。このリアルな "現場" がここにはあります。

【近況】

展覧会名：ニュー・バランス# 1 キュレーション：Sprout Curation <http://sprout-curation.com> 会期：2015年3月28日(土)～4月26日(日)
会場：XYZ Collective（東京）世田谷区弦巻 2-30-20 出品作家：青木豊／ブライアン・ドゥーリー／河田展子／服部憲明

【略歴】

1985 年 熊本県生まれ
2008 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2010 年 東京造形大学大学院造形研究科造形専攻美術研究領域修士課程修了
【個展】
2011 年 「multiprime」 hiromiyoshii（東京）
2012 年 「外の部屋 中の庭」熊本市現代美術館（熊本）
2013 年 「BREAK THROUGH IN A GREY ROOM」 sprout curation（東京）
2014 年 「Mouvements | ムーヴマン」 sprout curation（東京）
【近年の主なグループ展】
2007 年 「さ迷い人」スペース蔵（京都）
2008 年 「Emerging Directors Art Fair ULTRA 001」スパイラルガーデン（東京）
「青木豊／佐藤修康」 hiromiyoshii（東京）
2009 年 「SET ON THE PLAT FORM」SPACE／ANNEX Gallery（東京）
「output」東京造形大学内 zokei gallery（東京）
「ARTS CHALLENGE」愛知芸術文化センター（愛知）
2010 年 「東京造形大学絵画棟クロージング展 camaboco」
東京造形大学内旧絵画棟（東京）
「REV OPEN STUDIO」REV（神奈川）
「Painting on the move」 hiromiyoshii（東京）
2011 年 「rgb+ exhibition vol.3 絵画専攻助手展」 ZOKEI garely（東京）
「夢で逢いましょう」 sprout curation（東京）
「MAGIC BLACK」 hiromiyoshihiropongi（東京）
2012 年 「rgb+ exhibition vol.4 絵画専攻助手展」 ZOKEI garely（東京）
「REV OPEN STUDIO Announcement of the New Artists」REV（神奈川）
「Pandemonium」XYZ collective（東京）
2013 年 「rgb+ exhibition vol.5 絵画専攻助手展」 ZOKEI garely（東京）
「042 art area project スーパーオープンスタジオ」REV（神奈川）
2014 年 「絵画の在りか」東京オペラシティ・ギャラリー（東京）
2015 年 「NEW BALANCE」XYZ collective（東京）



【コメント】
私は浪人中にアトリエを借り制作した作品や活動をもとに特別入試を受験し、2003年に入学しました。自分が経験し考えてきたこと、気づいたこと、またその作品の内容を伝えることは特別入試に限らず、その後の制作や就職活動などにおいても同じことが必要でした。受験時から自分をプレゼンテーションする機会を得ることは、入学後またその先の活動へ、誰よりも早いスタートが出来たのだと思います。東京造形大は教員、学生ともに向上意欲にあふれています。そこでの出会いは高い向上心を持つあなたにとって必ず掛け替えのないものになるはずです。

【近況】
平成27年度から青森県にある八戸学院大学で専任講師をしています。
私の所属は幼児保育学科で幼稚園教諭や保育士を目指す学生に美術を教えています。美大とは異なった環境ですが、つくる楽しさや奥深さを伝えることはどんな物作りにも共通すると感じています。
ここでしかできない仕事や制作に今後も励んでいきたいと思っています。

『主観的な経験にもとづく独特の質感 / 解体』
qualia/destruktion
技法・素材：木材、石膏ボード、プロジェクター、メディアプレイヤー
サイズ：10分30秒 制作年：2016年
焼山アートプロジェクト「山にあく風景」奥入瀬溪流館にて
撮影：小山田邦哉

【略歴】
1983年 神奈川県生まれ
2007年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
2006年 レジデンス：「Artist in Residence Cimet Art Foundation」インドネシア ジョグジャカルタ
レジデンス：「dna・デザインネットワークアジア」韓国安養市
2007年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
レジデンス：「Artist in Studio」Bank Art Studio NYK 横浜
【個展】
2006年 「ようこそ」展 北仲 WHITE Plonium（東京）
2007年 「The Opening in the Wall」トーキョーワンダーサイト本郷（東京）
2014年 「Traffic dance」タカシノミヤギャラリー（東京）
「主観的な経験にもとづく独特の質感 / 解体」HAGISO（東京）
2015年 「つかみえぬ空虚な実体 / 触覚」タカシノミヤギャラリー（東京）
2016年 「重たい時間 / 見えない空気」展タカシノミヤギャラリー（東京）
焼山アートプロジェクト「山にあく風景」十和田市現代美術館、奥入瀬溪流館（青森）
「けされる絵 / 描かれるじかん」八戸ポータルミュージアムはっち（青森）
【近年の主なグループ展】
2012年 「群馬青年ビエンナーレ 2012」群馬県立近代美術館（群馬）

「入る旅人 出る旅人」Vol.4 展示室 / 資料室 新宿眼科画廊（東京）
「西荻映像祭— TEMPO de ART —」TERATOTERA 祭り@西荻窪（東京）
「Ongoing Fes」Art Center Ongoing（東京）
「きのうあったことについて」AI KOWADA GALLERY（東京）
2013年 「TRANS ARTS TOKYO 2013」旧東京電機大学（東京）
「そこまでは おぼえている」アキバタマビ 21（東京）
「ハイパー・ノンフィクション」小金井アーツスポットシャワー 2F（東京）
「ハギエンナーレ 2013」HAGISO（東京）
2014年 「WARP」展 タカシノミヤギャラリー（千葉）
「松代現代芸術フェスティバル MCAF」（長野）
「第10回造形現代芸術家展」東京造形大学附属横山記念マンズー美術館（東京）
「泡の中で別の場所」アーカススタジオ（茨城）
「トラがぐるぐる回ってバスターになる」黄金町 site-A ギャラリー（神奈川）
2015年 「From now on!! 藤沢発、アートのこれから」藤沢市アーツスペース（神奈川）
「アナログ 2.0 展」タカシノミヤギャラリー（東京）
「群馬青年ビエンナーレ 2015」群馬県立近代美術館（群馬）



【コメント】
私は1999年に特別入試で東京造形大学に入学しました。入学後は一般受験を潜り抜けてきた同級生と比べ、技術面での実力不足を痛感し足りない部分を補うため積極的に授業や制作に励みました。そしてその経験が今の制作の支えになっていると感じます。特別入試は、受験のための絵ではなく作品で勝負できることや、自分の言葉を直接大学の先生に伝えられるところが魅力だと思います。東京造形大学は小さな大学ですが、その分、学年やコースを超えた交流が自然と生まれており、多種多様な制作風景、作品が常に身近にありました。そしてそこから自然と様々なことを学べたように思います。先生方との距離も近く、生徒一人ひとりの個性に合わせた細やかな指導をしてくださいました。そのような環境での大学生活は、とても貴重で有意義なものになるはずです。

【近況】
ミュージシャンのpv制作に参加します。（6月半ばに発表、配信予定）今年の秋、茅ヶ崎美術館で中高生に向けての実技講座を予定しています。

「a lot of stars」
技法・素材：木、絹糸
サイズ：1辺30cmの正三角形 / 奥行き2cm × 6つ
制作年：2015年

【略歴】
1980年 大阪生まれ
2003年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻領域版画コース卒業
2004年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻領域版画コース 研究生 修了
2007 - 2009年 横浜美術館 市民のアトリエ シルクスクリーンインストラクター
2010 - 2014年 東京造形大学 シルクスクリーン非常勤講師
【個展】
2002年 「瞬きのリズム」東京造形大学内 ギャラリー node（東京）
2003年 「藤田道子展」ギャラリーエス（東京）
2006年 「右から光り」ギャラリーエス（東京）
2009年 「虹になる」Gallery 慍 SATORU（東京）
「Kyoju to Joshu」Gallery 慍 SATORU（東京）
「藤田道子展」ギャラリーゴトウ（東京）
2010年 「きみのこえにのみみをすます」Gallery 慍 SATORU（東京）
2011年 「LINE&SHINE」Ryumon coffee stand（東京）
2012年 「Asteroids and shining tears」Ryumon coffee stand（東京）
2013年 「Mixing colors」Gallery 慍 SATORU（東京）
「Assist」Gallery Hasu no hana（東京）
2014年 「Sinking of air」HARCOZA（東京）
「Swimmer」sundaycafe（東京）

「PATTERN」gallery circle（東京）
2015年 「Little Geometrics」MAKE'S（東京）
「よつつのために」kitoit（東京）
2016年 「Formation」Hasu no hana（東京）
2017年 「藤田道子展」シロ（東京）kitoit（東京）
【近年の主なグループ展】
2012年 「Slick brussels」（ベルギー）
2013年 「Slick brussels」（ベルギー）
「10th Anniversary」Gallery doex poissons（東京）
「回路の折り方をしかしあとで突然わかる道順を」the three konohana（大阪）
「Yadokari TOKYO」小石川シェアハウス（東京）
2014年 「in the rainbow」mamelon + michiko fujita」gallery ON THE HILL（東京）
2015年 「HOSPITAL ART」Hasu no hana（東京）
「yadokari TOKYO 'K and A」植松第二ビル（東京）
2016年 「HOSPITAL ART」Hasu no hana（東京）
「Rich Seasons II」オリエアートギャラリー（東京）

箱嶋 泰美



「Night poolside / ナイトプールサイド」 技法・素材：油彩、キャンバス サイズ：H 194 × W130cm 制作年：2016 年

【コメント】

東京造形大学は、自分が興味をもったことに思う存分挑戦できる環境でした。実技、学科ともに、望めば専門以外の技術や知識についても、先生方に熱心にご指導頂くことができました。学部やコースの枠を超え、先生や友人と関わるなかで、視野が広がり新鮮でした。絵画専攻では、作家としての先生の制作に対する姿勢に多くを学ばせて頂きました。学部卒業後に、校友会の奨学金制度での留学や制作活動などについて、先生方に相談にのって頂くなど、卒業後もこの大学のすばらしさを感じています。

【近況】

学校講師と制作活動

【略歴】

- 1979 年 愛知県生まれ
- 2000 年 ウィーン芸術アカデミー留学（東京造形大学国際交流協定校短期留学生）
- 2002 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業（概念表現）
- 2003 年 東京造形大学研究生終了
シラパコーン大学（バンコク タイ）研究生
（東京造形大学校友会 第7 回留学奨学生）
- 2004 年 アーティスト イン レジデンス シラパコーン大学（バンコク タイ）
- 2014 年 「Vivid living」南天子画廊（東京）
- 2012 年 「My Life」南天子画廊（東京）
- 2011 年 「That's the spirit !」南天子画廊（東京）
- 2010 年 「I met you ～少し笑って」Sundries（東京）
- 2009 年 「Your story」Gallery Jin Projects（東京）
- 2008 年 「Happy-go-lucky」Sundries（東京）
- 【近年の主なグループ展】
- 2014 年 「VOCA 展 2014」上野の森美術館（東京）
「銘仙アナーキズム」かんらん舎（東京）
- 2012 年 「第 31 回損保ジャパン美術財団選抜奨励展」
損保ジャパン東郷青児美術館（東京）
- 2011 年 「明るく絶望する」かんらん舎（東京）
「四郎かマチルダ」現代 HEIGHTS Gallery Den & ST（東京）
- 2010 年 「群馬青年ビエンナーレ 2010」群馬県立近代美術館（群馬）

安田 豊



「すべて僕と君と妖怪のせいさ # 01」 制作年：2015

【コメント】

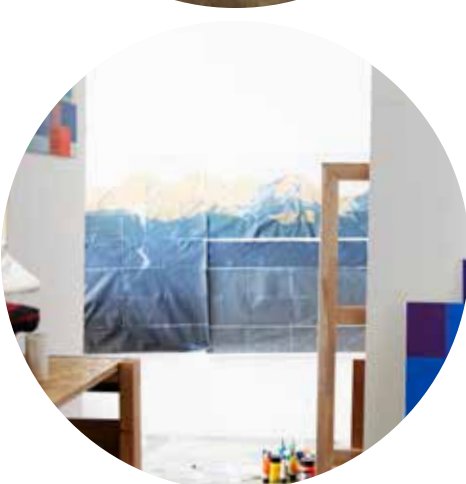
私は、1998 年に特別入試で東京造形大学に入学しました。私が通っていた高校の美術の先生が、造形大学出身でとても尊敬していたので、同じ大学へ進学出来てとても嬉しかったことを覚えています。特別入試の良かったところは、実技中心の一般入試とは異なり、面接試験で造形大学の先生に「自分が大学で何を学びたいか」を直接伝えることが出来たことです。面接試験は、初対面の先生とお話をするのでとても緊張しますが、その「出会い」はとても貴重な経験です。あなたの目標や夢をあなたの言葉で伝えるとても刺激的な時間になるでしょう。東京造形大学は、多種多様な価値観やとてもクリエイティブなものに出会える環境です。きっと、あなたの瑞々しい感性を刺激してくれるはずです。

【近況】

専門学校副校長

【略歴】

- 1979 年 福島県生まれ
- 2002 年 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
- 2004 年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 2007 年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程美術専攻修了
博士号（油画）取得
- 【個展】
- 2005 年 「Excrete studio」ZOU / 遊工房アトスペース（東京）
- 2008 年 「スカートの中は紙吹雪」KIDO Press, Inc.（東京）
- 2009 年 「NODE」node / 東京造形大学学生展示スペース（東京）
- 2015 年 「すべては y と y と y のせいだ」凹地 / 遊工房アトスペース（東京）
- 【近年の主なグループ展】
- 2010 年 「中火」Gallery HALCA（東京）
「in +」東京造形大学 / 横山記念マンズー美術館（東京）
「消えない眼差し その先の「風景」」相模原市民ギャラリー（神奈川）
「阿波紙と版表現展 2010 ―気鋭の 18 名による版表現展―」
文房堂ギャラリー（東京）
- 2011 年 「OUT」Gallery HALCA（東京）
「消えない眼差し 対象 a をやつつろ」Gallery HALCA（東京）
- 2012 年 「うつつ展」愛知県美術館ギャラリー（愛知）
「かすみ荘」ヤドカリトーキョー vol.5 グローリアビル（東京）
「アオヤマクライム」ヤドカリトーキョー vol.4 ファミリー青山ビル（東京）
- 2013 年 「なべよこ ni アート」ヤドカリトーキョー vol.12 鍋横大通商店会（東京）
「新しい壁」ヤドカリトーキョー vol.11 Gallery W（東京）
「秘密の部屋 恋する小石川」ヤドカリトーキョー vol.9
ヘルシーライフビル（東京）
「ZOU」遊工房アトスペース（東京）
- 2014 年 「クリスマスカイ」凹地 / 遊工房アトスペース（東京）
「夜の画廊」凹地 / 遊工房アトスペース（東京）
「クレーター Vol. 1」凹地 / 遊工房アトスペース（東京）



東京造形大学美術学科絵画専攻領域

特別入学試験用資料

推薦入試入学者 卒業後の活動／特別入試提出用参考ポートフォリオ

発行日

2017年6月2日

編集・発行

東京造形大学美術学科絵画専攻領域

〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町 1556 番地

TEL : 042-637-8111 FAX : 042-637-8110 <http://www.zokei.ac.jp/>